



AsahiKASEI



2026年2月24日

農研機構

旭化成株式会社

農研ネイチャー・ポニックス株式会社

## バイオマスを肥料源とした養液栽培技術のベンチャーとして 農研ネイチャー・ポニックス株式会社を設立

### ポイント

- ・ 農研機構と旭化成は、共同研究を起点に、農研機構発・旭化成発のベンチャー企業「農研ネイチャー・ポニックス株式会社」を、2026年2月2日に設立しました。
- ・ 農研ネイチャー・ポニックスは、国内の未利用資源（家畜排泄物や食品残渣など）から液体肥料を製造し、持続可能な農業と社会の実現に貢献していきます。

このたび国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構（本部：茨城県つくば市、理事長：久間 和生、以下「農研機構」）と旭化成株式会社（本社：東京都千代田区、社長：工藤 幸四郎、以下「旭化成」）は、両者の共同研究成果を社会実装することを目的に、両者の出資・支援を受けたベンチャー企業として、農研ネイチャー・ポニックス株式会社（所在地：東京都江戸川区、代表取締役 CEO：井手上 尚弘、以下「農研ネイチャー・ポニックス」）を2026年2月2日に設立しました。

### ■設立の背景と目的

農研機構と旭化成は2019年より、家畜排泄物や食品残渣などのバイオマスを液体肥料化し、国内で窒素を製造する「プロバイオポニックス技術」の共同研究を進め、2025年には液体肥料を自動で製造するシステム「Nature Ponics」を確立しました。この技術は、化学肥料と同等の栽培性能を示すことが確認されており、持続可能な農業に向けた実用化が期待されています。

今回設立された農研ネイチャー・ポニックス株式会社は、これらの技術を基盤に、液体肥料製造プラントの製造受託や技術支援、製造した液体肥料の販売を行います。CEOには旭化成で研究を進めてきた井手上尚弘、COOには竹下英亘、CTOには農研機構の篠原信が就任し、研究成果を迅速に社会へ届ける体制を整えています。

農研ネイチャー・ポニックス株式会社は、農研機構が制度化している「農研機構発ベンチャー企業認定制度」により認定された3社目の企業であり、共同研究から生まれた企業としては初の事例です。社会実装という農研機構の重要な方針の一端を担う企業として、持続可能な農業の実現に向けて重要な役割を果たすことが期待されています。

今後、農研ネイチャー・ポニックスは、Nature Ponics 技術を活用し、多様な有機質原料を循環利用する液体肥料製造の普及を進め、化学肥料依存の低減と環境負荷の軽減、そして持続可能な農業の実現に貢献していきます。

## ■ 「Nature Ponics」 について

農研機構が確立したプロバイオポニックス技術は、バイオマスを微生物によって分解し、植物が吸収しやすい養分（窒素）へと変換して養液栽培に活用する技術です。未利用資源を活用できるため環境負荷の低減につながり、農産物の高付加価値化も期待できます。

しかし、プロバイオポニックス技術による栽培では、適切なタイミングと量を見極めて養液にバイオマスを投入する必要があります。その難しさや作業負荷が普及上の課題となっていました。旭化成は農研機構との共同研究を通じて、誰もが取り組みやすい栽培方法の実現を目指し、適時適量のバイオマス投入量を解析し、自動で養液に供給するシステム「Nature Ponics」を開発しました。

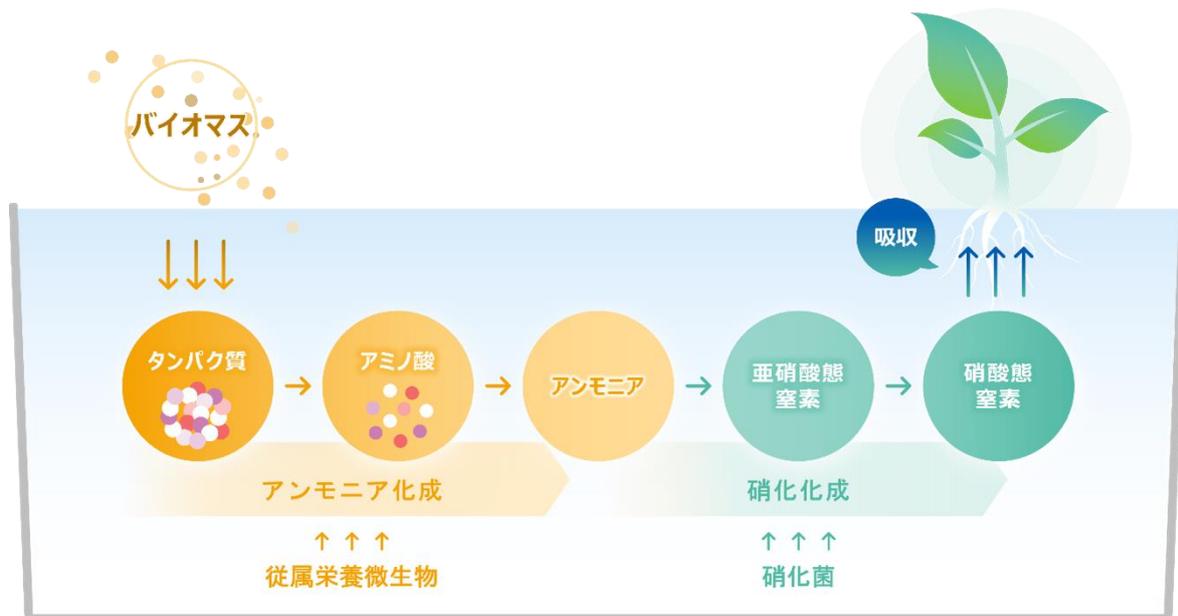


図 プロバイオポニックス技術による栽培イメージ

## ■ 農研ネイチャー・ポニックスの事業内容

- ・ 製造受託・技術支援事業

主にバイオガス発電などのメタン発酵プラントから排出されるメタン消化液の処理に課題を抱える事業者を対象とし、消化液を年間を通じて活用できる高品質な液体肥料へと転換するソリューションを提供

- ・ 液体肥料の流通・販売事業

環境配慮型農業への転換を目指す農業生産者（農家・農業法人・施設園芸事業者等）に向けて、有機質由来の液体肥料を販売する事業を展開

## ■ 農研ネイチャー・ポニックス代表取締役 CEO 井手上 尚弘 コメント

「気候変動や肥料価格の高騰などにより、農業は今まさに大きな転換点を迎えています。しかし、この逆風こそが新しい農業の在り方を切り拓くチャンスだと捉えています。私たちは、未利用資源から肥料を生み出すことで、持続可能な農業の実現に貢献することを目指してまいります」

## 問い合わせ先

---

事業に関すること：農研ネイチャー・ポニックス株式会社

(メールフォーム) <https://naro-np.jp/contact/contact.html>

ベンチャー支援に関すること：農研機構スタートアップ推進窓口

※取材のお申し込み・プレスリリースへのお問い合わせ

(メールフォーム) <https://www.naro.go.jp/inquiry/index.html>

※農研機構（のうけんきこう）は、国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構のコミュニケーションネーム（通称）です。新聞、TV等の報道でも当機構の名称としては「農研機構」のご使用をお願い申し上げます。

### ■農研ネイチャー・ポニックス株式会社の概要

社 名：農研ネイチャー・ポニックス株式会社

設 立 日：2026年2月2日

役 員：代表取締役 CEO 井手上 尚弘

ウ ェ ブ：<https://naro-np.jp/>

### ■参考

- ・ 農研機構発ベンチャー企業認定制度  
<https://www.naro.go.jp/collab/start-up/index.html>
- ・ 2022/3/1 プレスリリース  
：日本農林規格「プロバイオポニックス技術による養液栽培の農産物」の新設  
<https://www.asahi-kasei.com/jp/news/2021/ze220301.html>
- ・ 2023/3/30 プレスリリース  
：旭化成、イオンアグリ創造と共同でバイオマスを活用した養液栽培を開始  
<https://www.asahi-kasei.com/jp/news/2022/ze230330.html>